

# スターチス新品種の育成

## 「紀州ファインバイオレット」、「紀州ファイングレープ」

農業試験場暖地園芸センター

### 【研究のねらい】

本県では、これまでにスターチスオリジナル品種として「紀州ファインイエロー」等4品種を育成してきました。しかし、それらのがく色は黄、白、赤紫色であり、需要の高い紫、青紫色の品種がないため、育成が望まれています。そこで、新たに紫系の品種の育成に取り組みます。

### 【研究の成果】

- ①紫系の2品種「紀州ファインバイオレット」および「紀州ファイングレープ」を育成しました。
- ②「紀州ファインバイオレット」のがく色は濃い青紫色で、花色は白色です（図1）。
- ③「紀州ファイングレープ」のがく色は、「紀州ファインバイオレット」より青味の少ない紫色で、花色は白色です（図1）。
- ④両品種とも収量性の高い品種です（図2）。

### 【成果の活用面・留意点】

- ①両品種は、2010年7月に品種登録出願公表されています。
- ②増殖は和歌山県が許諾する種苗生産業者で行い、栽培は和歌山県内に限ります。

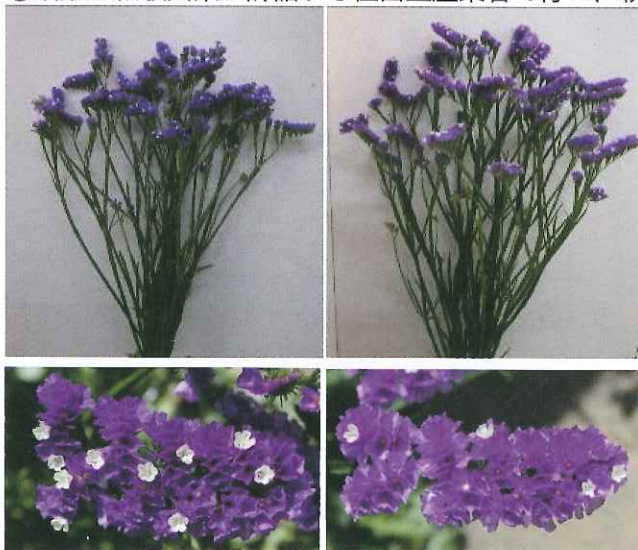


図1 「紀州ファインバイオレット」(左)と「紀州ファイングレープ」(右)

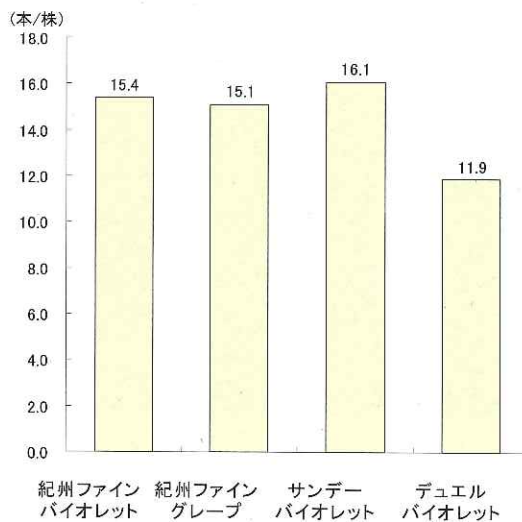


図2 「紀州ファインバイオレット」および「紀州ファイングレープ」の収量

注) 調査は、2008年10月21日から2009年3月18日  
最低夜温13℃、自然日長、ガラス温室栽培  
初期の弱小花茎は適宜除去。

(問い合わせ先TEL:0738-23-4005)